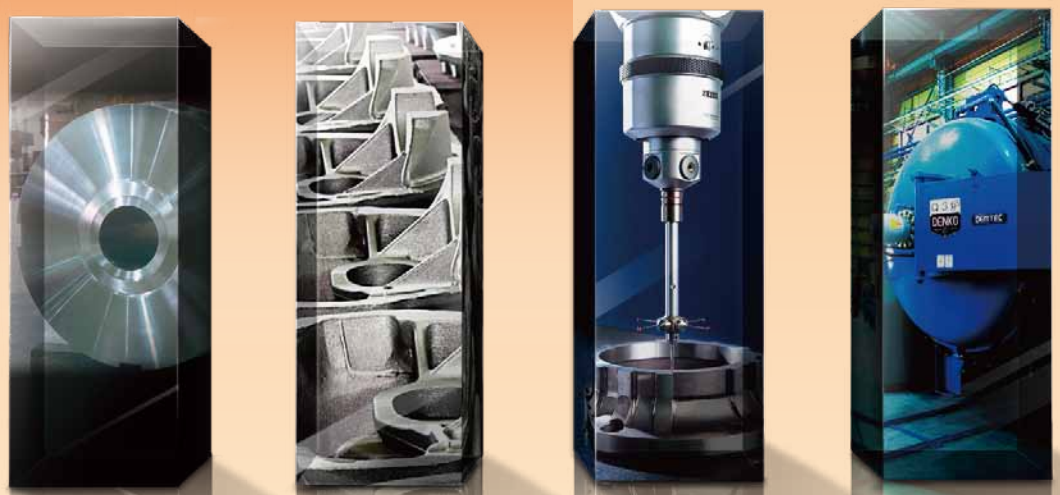
日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

BUSINESS REPORT

for the twelve-month period ended March 31, 2015

第90期 事業報告書

2014年4月1日～2015年3月31日



証券コード:5476

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第90期の決算を終了いたしましたので、ここに当期の概況をご報告申し上げます。

事業の経過およびその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費増税による個人消費の低迷があったものの、日銀の金融緩和や政府による経済政策により企業収益の改善や設備投資の持ち直しが進み、全体として緩やかな回復基調となりました。

こうした経済環境のもと、鉄鋼業界におきましては、当年度の粗鋼生産量は10,984万トンとなり、前年度比1.5%減ながらも5年連続で1億トンを超えました。

特殊鋼業界におきましては、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産量は前年度比0.9%増の2,059万トンとなりました。

こうした中で、当連結会計年度の業績は、前年度に発生した3000トンプレス機の故障による損失が解消されたこともあり、売上高40,805百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益1,249百万円(前年同期は822百万円の損失)、経常利益1,331百万円(前年同期は852百万円の損失)、当期純利益1,398百万円(前年同期は1,190百万円の損失)と改善いたしました。

当社グループの業績

売上高	(前年同期比5.8%増) 40,805百万円
営業利益	(前年同期は822百万円の損失) 1,249百万円
経常利益	(前年同期は852百万円の損失) 1,331百万円
当期純利益	(前年同期は1,190百万円の損失) 1,398百万円
一株当たり当期純利益	9円54銭

注記事項
※本報告書は平成27年4月28日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後に公表される可能性がある訂正情報、業績予想の修正情報、決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

代表取締役社長
河瀬 昌博

対処すべき課題

次期の日本経済は、日銀による金融政策や政府による経済政策が継続的に推進されるとの想定のもと、個人消費の回復、企業業績の改善に伴う設備投資の回復などが期待されます。一方、世界経済は中国経済の成長鈍化やギリシャ問題等もあり不透明な状況と想定されます。こうした中で、次期の日本の粗鋼生産は当年度並みの約1.1億トンと予想されています。

当社グループとしては、収益性の改善に重点を置いて、高付加価値製品の拡大やコストダウンに取り組んでまいります。

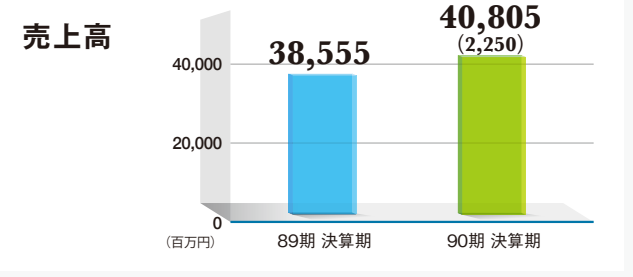
当社グループは行動規範である「社会と共生し、信頼される企業グループを目指す」を念頭におき、安全活動、環境保全、防災対策、人材育成を通じてCSR（企業の社会的責任）活動を推進してまいります。

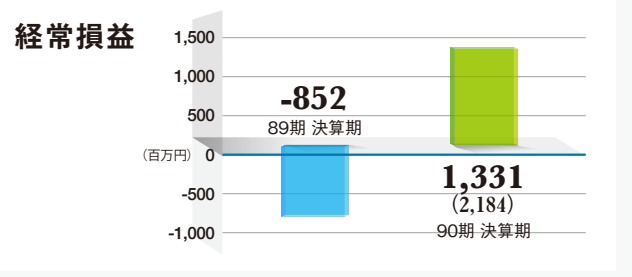
コンプライアンス体制、リスク管理体制、財務報告の信頼性を確保するための体制を継続し、株主や顧客の皆様の信頼に応えられる企業になるべく努力してまいります。

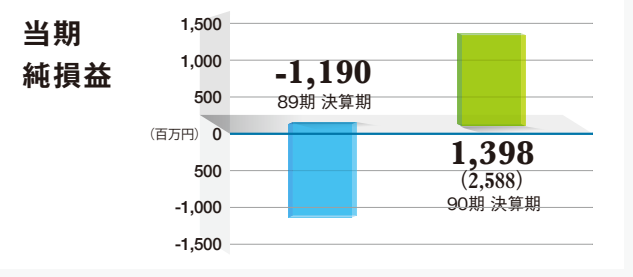
株主の皆様には今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

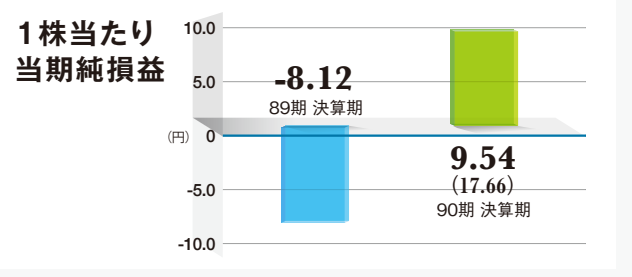
平成27年6月

》業績の推移

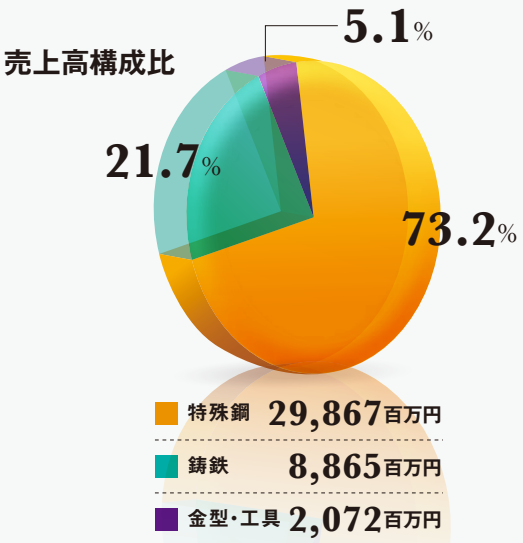






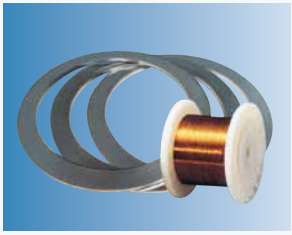


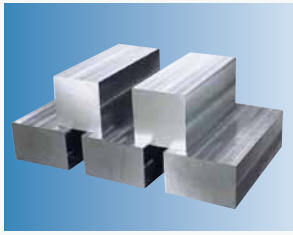
》セグメント別概況（第90期 決算期）



特殊鋼部門　29,867百万円（73.2%）

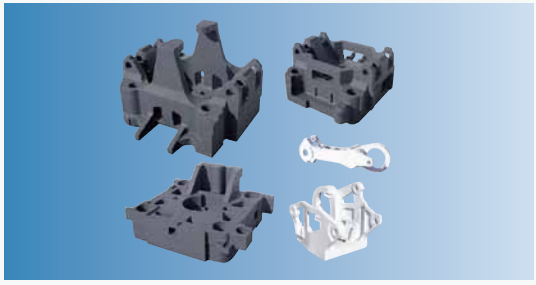
当年度の売上数量は軸受鋼や工具鋼が堅調に推移した結果、前年度と比較して増加しました。また、営業面では高付加価値製品の拡大や販売価格の改善、製造面では品質不良の削減やコストダウンに努めました。加えて、前年度に発生した3000トンプレス機の故障による損失が解消されたこともあり、当連結会計年度の売上高は29,867百万円（前年同期比7.7％増）、営業利益は828百万円（前年同期は1,301百万円の損失）と前年度から大きく改善いたしました。





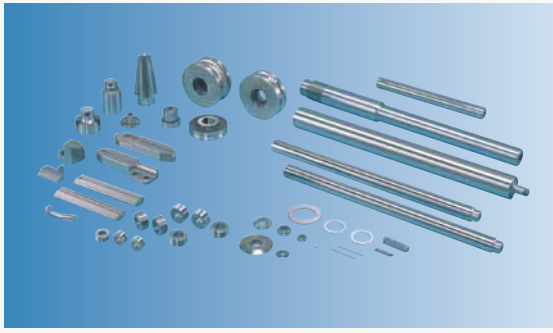
鋳鉄部門　8,865百万円（21.7%）

当年度の売上数量は、産業機械向けは堅調に推移したものの、トラック向けが低迷し、ほぼ前年度並みとなりました。この結果、当連結会計年度の売上高は8,865百万円（前年同期比1.1％増）となりました。損益面では、電力単価の上昇、生型新造型設備の償却費増加があり、販売価格の改善やコストダウンに取り組みましたが、当連結会計年度の営業利益は388百万円（前年同期比17.4％減）となりました。



金型・工具部門　2,072百万円（5.1%）

自動車向け需要が堅調に推移したことや経費の減少等により、当連結会計年度の売上高は2,072百万円（前年同期比1.1％増）、営業利益は32百万円（前年同期比248.8％増）となりました。



》第91期業績予想

平成27年4月28日に発表いたしました通期の業績予想は以下の通りです。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益
41,650百万円	1,450百万円	1,500百万円	1,280百万円	8.73円

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えていただきますようお願いいたします。

》配当状況

第91期の配当につきましては、今後の業績動向や経営環境を考慮して検討してまいりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定とさせていただきます。

	1株当たり配当金（円）			配当金総額（年間）（百万円）	配当性向（連結）（%）	純資産配当率（年間）（%）
	中間期末	期末	年間			
第91期	未定	未定	未定	—	—	—
第90期	0.00	2.00	2.00	293	21.0	1.6

GROUP TOPICS

91tクレーン稼動開始

富山製造所の製鋼工場内に91tクレーンを新設し、2015年4月17日の安全祈願祭の後に稼動を開始しました。従来製鋼工場には83tクレーンが設置されていましたが、溶解量の増量によるコスト改善や生産性の向上を目的として、より軽量且つ高性能な91tクレーンへの更新工事を行いました。軽量のため建物の構造強化を要せず、工事費用および工期の節約につながりました。新クレーンの稼動により、40t電気炉の1回当たり溶解量を約12％増加させるなど、期待通りの成果を上げています。

大規模災害を想定した帰宅訓練を実施しました

2014年11月に、日本高周波鋼業・本社で「帰宅訓練」を実施しました。大規模災害で交通網が遮断されたとの想定で、会社から定められた目的地まで（約８km程度）を徒歩で向かう訓練です。道中で危険箇所や休憩可能な場所を確認したり、自分の体力や脚力を体感することが目的となっています。

今回、本社勤務の社員約半数が参加し、終了後のアンケートで、「思ったより疲労を感じた。」「今回参加できなかった社員も参加すべきだと思う。」などのコメントがあり、有意義な訓練となりました。

帰宅訓練は、多数の社員に体験してもらうことを前提に、年１回継続的に実施する予定です。

》連結財務諸表

連結貸借対照表

（単位：百万円）

	平成26年度（平成27年3月31日現在）	平成25年度（平成26年3月31日現在）
資産の部	**40,882**	**40,623**
流動資産	**19,576**	**18,539**
現金及び預金	195	210
預け金	261	562
受取手形及び売掛金	7,761	7,435
製品	3,134	2,595
仕掛品	4,370	3,911
原材料及び貯蔵品	3,229	3,238
その他	634	598
貸倒引当金	△12	△12
固定資産	**21,306**	**22,084**
有形固定資産	**19,305**	**20,291**
建物及び構築物	3,606	3,685
機械装置及び運搬具	6,635	7,612
土地	8,507	8,507
その他	555	485
無形固定資産	**106**	**114**
投資その他の資産	**1,894**	**1,678**
投資有価証券	1,025	996
その他	889	716
貸倒引当金	△30	△33
資産合計	**40,882**	**40,623**

	平成26年度（平成27年3月31日現在）	平成25年度（平成26年3月31日現在）
負債の部	**22,222**	**24,184**
流動負債	**16,034**	**17,304**
支払手形及び買掛金	7,527	7,748
短期借入金	4,268	5,488
長期借入金（1年内返済）	326	234
その他	3,912	3,832
固定負債	**6,188**	**6,879**
長期借入金	458	310
再評価に係る繰延税金負債	1,884	2,076
退職給付に係る負債	3,268	3,733
その他	577	760
純資産の部	**18,659**	**16,439**
株主資本	**17,689**	**15,724**
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,728
利益剰余金	915	△1,638
自己株式	△35	△35
その他の包括利益累計額	**970**	**714**
その他有価証券評価差額金	188	177
土地再評価差額金	1,220	1,028
退職給付に係る調整累計額	△438	△491
負債・純資産合計	**40,882**	**40,623**

単位未満切捨て

連結損益計算書

（単位：百万円）

	平成26年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）	平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）
売上高	**40,805**	**38,555**
売上原価	35,745	35,738
販売費及び一般管理費	3,811	3,638
営業利益又は営業損失(△)	**1,249**	**△822**
営業外収益	232	195
営業外費用	149	225
経常利益又は経常損失(△)	**1,331**	**△852**
特別利益	619	0
特別損失	575	433
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	**1,375**	**△1,285**
法人税、住民税及び事業税	112	77
法人税等調整額	△134	△173
当期純利益又は当期純損失(△)	**1,398**	**△1,190**

単位未満切捨て

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	平成26年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）	平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**1,761**	**2,216**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△1,035**	**△3,695**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△1,042**	**909**
現金及び現金同等物の増減額（減少△）	**△316**	**△570**
現金及び現金同等物の期首残高	**772**	**1,342**
現金及び現金同等物の期末残高	**456**	**772**

単位未満切捨て

》会社データ（平成27年3月31日現在）

会社概要

会社名	日本高周波鋼業株式会社
設立	昭和25年5月18日
資本金	156億69百万円
所在地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TEL 03-5687-6023（代） FAX 03-5687-6047
上場	東京証券取引所1部上場
売上高	連結 408億05百万円（平成26年度実績） 単体 276億05百万円（平成26年度実績）
従業員数	連結 1,168名 単体 509名
事業内容	高級特殊鋼および超合金の製造販売 各種高級特殊鋼および超合金の線・棒・鍛造品・加工品、冷間圧造品
主要取引銀行	みずほ、三井住友、三菱東京UFJ、みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代表取締役社長	河瀬 昌博
代表取締役専務	林田 敬一
専務取締役	久留島 靖章
常務取締役	山名 壽
取締役	湖東 彰弘
取締役	堂野 和洋
取締役	中尾 大輔
取締役	堀川 健一
取締役	黒須 信之
取締役	丹羽 範光
監査役	古瀬 司
監査役	中條 芳治
監査役	田渕 啓仁
監査役	小松 伯正

（注）1.黒須信之、丹羽範光の両氏は社外取締役であります。
2.田渕啓仁、小松伯正の両氏は社外監査役であります。

》株主データ（平成27年3月31日現在）

株式の状況

発行可能株式総数 240,000,000株

発行済株式の総数 146,595,215株（自己株式 280,959株を除く）

株主数 12,753名

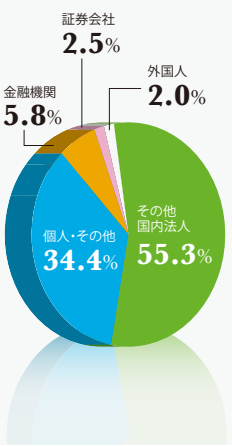
●大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.67
浅井産業株式会社	2,712	1.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,371	0.93
豊田通商株式会社	1,100	0.75
日本証券金融株式会社	951	0.64
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	908	0.61
林 良策	880	0.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	864	0.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	850	0.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	842	0.57

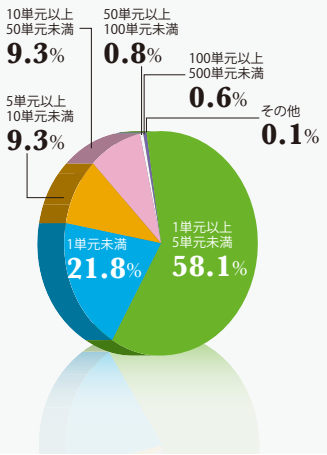
（注）持株比率は自己株式(280千株)を控除して計算をしております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



日本高周波鋼業株式会社

本社
〒101-0032　東京都千代田区岩本町1-10-5　TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代)　FAX 03-5687-6047

大阪支店
〒530-0022　大阪府大阪市北区浪花町12-24　赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代)　FAX 06-4802-1481

名古屋支店
〒489-0071　愛知県瀬戸市暁町9　株式会社カムス 中部テクノセンター内
TEL0561-86-9005　FAX0561-86-9008

Bangkok Liaison Office
39/9 Rama 3Rd.,Chongnonsee ,Yannawa,Bangkok
10120 ,Thailand
TEL 66-2294-9258　FAX 66-2294-9260

富山製造所
〒934-8502　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代)　FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鋳造株式会社
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127　FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社
〒272-0003　千葉県市川市東浜1－1
TEL 047-328-3201　FAX 047-328-6797

株式会社カムス
〒373-0014　群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005　FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社
〒934-0025　富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175　FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司
上海市徐匯区肇嘉浜路777号　青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062　FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター
〒031-0071　青森県八戸市沼館4-7-108　高周波鋳造内
TEL 0178-46-1856　FAX 0178-43-0153

日本高周波鋼業グループ
NIPPON KOSHUHA STEEL GROUP

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人 事務取扱場所	〒103-8670　東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
1単元の株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL ▸ http://www.koshuha.co.jp ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

●郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507　東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行　証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル　0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行　本店および全国各支店 みずほ銀行　本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

当社のホームページでも
詳しい情報を同時に開示しております。
ぜひ併せてご覧ください。

http://www.koshuha.co.jp

日本高周波　検索